



2026 年 9 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社カウリス
代 表 者 名 代表取締役社長 島津 敦好
(コード番号：153A 東証グロース)
問 合 わ せ 先 管理担当執行役員 上田 七生美
TEL 03 (4577) 6567

千葉信用金庫、電力契約情報を継続的顧客管理に活用 ～DM に替わる個人口座の本人確認業務効率化へ、「Grid Data KYC」を導入～

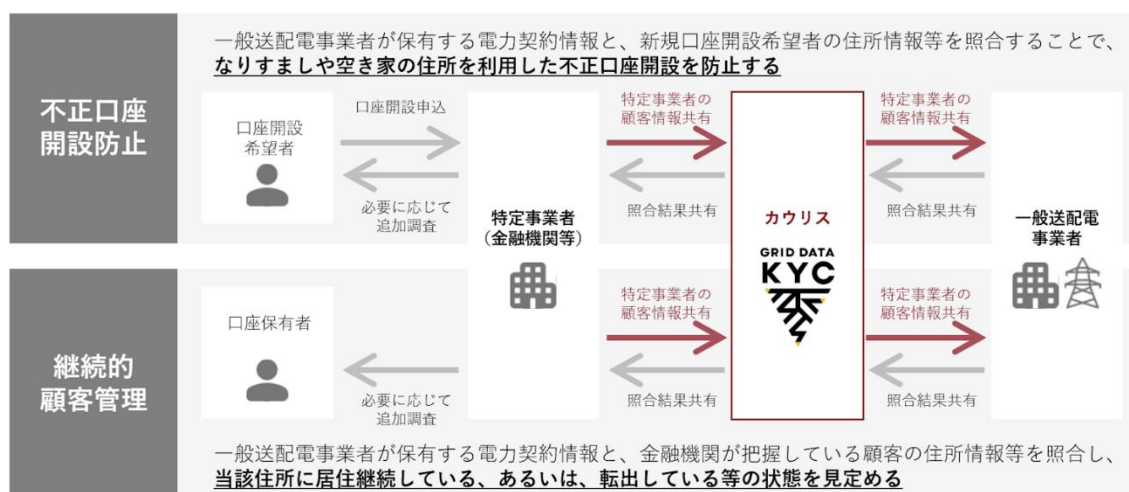
電力契約情報を用いた本人確認サービスを提供する株式会社カウリス（本社：東京都千代田区、代表取締役：島津 敦好、以下カウリス）は、千葉信用金庫（本社：千葉県千葉市、理事長：石橋英樹、以下千葉信用金庫）が、「Grid Data KYC」をご導入いただいたことを本日お知らせいたします。



■Grid Data KYC とは

「Grid Data KYC」は、カウリスが全国の一般送配電事業者と提携し、約 8,000 万世帯の電力契約情報を活用して顧客の居住実態を確認するサービスです。

経済産業省の「グレーゾーン解消制度」を活用し、犯罪収益移転防止法における継続的顧客管理および不正口座開設防止の目的において、顧客本人の同意不要で利用が可能である旨の回答を得ており、すでに複数の金融機関でご利用いただいております。



■千葉信用金庫でのご導入

千葉信用金庫が保有する顧客情報のうち低リスクと格付けしている一部を、金融庁のガイドラインに基づく継続的顧客管理を目的に、カウリスが提供する「Grid Data KYC」を通じて、全国の一般送配電事業者が保有する電力契約情報と照合します。

これにより、顧客の届出住所における電力契約の有無を確認すると同時に、顧客と電力契約の情報一致・不一致や「空き家（居住実態がない可能性）」等の実態を確認します。

郵送に替わり電力契約情報によって居住実態を確認することで、真正な顧客に負担をかけることなく本人情報の確認を行えるのみならず、郵送コストの削減や人的リソースの最適化、さらにはリスクの高い口座を効率的に検出する継続的顧客管理の体制構築を目指します。

■千葉信用金庫 ご担当者さまコメント

『Grid Data KYC』を活用させていただくことで、こうした課題を解決できると確信しております。継続的顧客管理における定期的なお客様情報の更新において、当金庫は対象となるお客様に対しDMにて回答を求め、さらに未回答先のお客様に電話等にて回答を促しておりました。当該手法の有効性検証においては、コストや営業店の負荷に対して回答率が低いことが課題とされ、リスクに応じた調査項目の見直し、信頼性の高いデータベースの活用を検討している際に「Grid Data KYC」を知り、今回活用させていただく運びとなりました。

導入に当たっては、カウリス担当者様からの様々な情報提供、アドバイス等をいただくとともに、個人情報利用の法的整理についても十分説明を受け、新たな手法に対する疑問点や不安を払拭することができました。

電力契約は、「その人の生存・居住を証明する最も信頼性の高い動的データ」へと進化しており、従来では把握出来なかったリスクを新たに捕捉する手段として、有効性の向上に資するものと考えております。

カウリスは、多くの金融機関に「Grid Data KYC」をご利用いただくことで、金融機関が顧客に負担をかけない居住実態確認の実現と、金融庁が金融機関に求める継続的顧客管理の効率化・高度化の両立を目指してまいります。

■カウリス会社概要

会社名：株式会社カウリス

代表取締役：島津 敦好

本社所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 4F FINOLAB

設立日：2015 年 12 月 4 日

証券コード：153A（東証グロース）

資本金：3 億 8,435 万円

事業内容：不正アクセス検知サービス、本人確認サービスの開発・提供

URL：<https://caulis.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社カウリス 広報担当

Mail：pr@caulis.jp

Tel：03-4577-6567